

藤元議員 それでは、議案第60号、野生鳥獣被害対策の充実・強化を求める意見書案、**枘富議員**の賛同を得て提出をいたします。本文の朗読をもって趣旨の説明にさせていただきます。野生鳥獣被害対策の充実・強化を求める意見書案。野生鳥獣による農作物の被害状況は、農家、行政の努力にもかかわらず依然として深刻であり、経済的損失にとどまらず、農家の生産意欲を著しく減退させ、集落維持にも影響を及ぼす事態になっている。また、家庭菜園にも被害が及び、住民のささやかな楽しみ、生きがいさえ奪われる事態もひろがっている。平成20年2月、鳥獣被害防止特措法が施行され、市町村の被害対策を国が支援する鳥獣被害防止総合対策交付金が3年間の特例措置として創設され、本町においても、捕獲檻の設置等で一定の成果をあげて来たところである。しかし、最終年度にあたる今年度の交付額は、大幅に削減され、事業を縮減せざるを得ない状況が生まれている。水源の涵養、環境保全等、公的機能を有する中山間地域の維持、振興を図るためにも、安心して農林業等が継続できる環境整備は極めて重要である。そのためにも、引き続き、国、都道府県、市町村が一体となった野生鳥獣被害対策が必要である。よって本議会は、政府に対し下記の事項について強く要望する。1、地域の被害実態に応じた対策を引き続き実施出来るよう、鳥獣被害防止総合対策交付金を継続実施するとともに、野生鳥獣被害対策の一層の充実、強化を図ること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成22年9月24日、徳島県海部郡牟岐町議会、提出先といたしまして、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣、衆議院議長、参議院議長を予定しております。以上、ご審議のほど、よろしくお願いたします。